

第 29 回全国大会のエクスカージョンと WWV200 打ち合わせ会のご提案

鎌田康男（日本ショーペンハウアー協会理事）

全国大会の地方開催は一どの学会でもその傾向がありますが一参加者が少なくなるのが悩みの種です。そこで、少しでも会員の皆様にご参加いただきたく、以下のような企画をご提案申し上げます。高辻知義会長も参加のご予定です。

・企画:オオハクチョウ渡来地「ウトナイ湖畔」散策と、思想と文学の街「小樽」での WWV200（*）へ向けた打ち合わせ会の開催。

・行程：11月27日（日）12：00 全国大会閉会・苫小牧高専をタクシーで出発→苫小牧駅→14:00 苫小牧駅発（新千歳空港行き高速バス）→14:33 ウトナイ湖着・散策→16:43 ウトナイ湖発→17:02 千歳空港国内線 29 番乗り場着→17:30 新千歳空港発 JR 快速小樽行き→18:47 小樽着。

ウトナイ湖畔は、多田理事の現地調査情報によると歩きやすい散歩道で、途中、オオハクチョウなどの渡り鳥が観察できます。お帰りを急がれる方は、17:02 千歳空港着のバスに乗れば、その日のうちに東京等に帰着できます。

小樽では、到着後、会場はまだ決めておりませんが、WWV200 の打ち合わせを行います。ホテルは各自でご予約ください。翌日は「小樽文学館」など文学・思想系の博物館や、小林多喜二ゆかりの銀行建築群などを見学したあと、解散いたします。



上：市立小樽文学館（Wikipedia より）

（*）WWV200 とは、ショーペンハウアーの主著『意志と表象としての世界（Die Welt als Wille und Vorstellung）』（初版 1818 年）の刊行 200 年記念国際会議のことです。

第 29 回全国大会のエクスカージョンと WWV200 打ち合わせ会参考資料

ウトナイ湖畔散歩、小樽打ち合わせ会&小樽散歩に参加の方へ

参加申込は当日会場でも結構ですが、事前に意思表示頂けると準備しやすくなります。協会の方々は返信葉書の [通信欄] にその旨お知らせ頂ければ幸いです。ご質問等もお受けしますので、ご自由にお寄せ下さい。(協会宛メール [<http://www.schopenhauer.org/data/contact.html>] に記載の「office@」で始まるメールアドレス宛)、またはショーペンハウアーML 利用推奨)

※ウトナイ湖では、荷物をバス停前の「道の駅」で預かってくれます。

※小樽では、小樽運河沿いのホテル・ヴィブラントオタル (小林多喜二の勤務した、北海道拓殖銀行小樽支店の建物) の一階フロント前 (ロビー) で 8 時 (予定時間) に集合してから一緒に夕食に向かいます。小樽郷土料理 (海の幸) を予定しています。

▼ヴィブラントオタルの地図: <http://www.vibrant-otaru.jp/access/index.html>

※小樽のホテルは、ジャラン、楽天などから予約できます。現時点で空室多数あり、シングル朝食付き 4000 ~12000 円ぐらいです。ホテル HP から直接申し込む方が、税込み価格では若干安いことがあります。

ウトナイ湖道の駅 HP

<http://www.hokkaido-michinoeki.jp/michinoeki/3038/>

道の駅はウトナイ湖野生鳥獣保護センター

http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/shizen/shizenhogo/utonai/hogo_center.html

のとなりです。

ウトナイ湖サンクチュアリのネイチャーセンターの HP は、

<http://park15.wakwak.com/~wbsjsc/011/inf/trail.html>

です。

また、小樽観光については、以下に様々な情報や写真が掲載されています。

小樽観光協会 HP (おたるぽーたる)

<http://otaru.gr.jp/>

